

— 福祉保健課 健康増進係 各種助成事業 —

総合健診や人間ドック・脳ドックは、検査結果に基づいて生活習慣の見直しを行い、病気の発症を未然に防ぐこと、また、病気を早期に発見して早めに治療を行うことを目的に行います。

長寿社会の現在、健康寿命を延ばすためには、定期的に健診を受けて生活習慣病を予防することが大切です。総合健診や人間ドックの費用は、町で一部助成をしていますので是非ご活用ください。

人間ドック・脳ドック助成対象者および助成額

町では、35・40・45・50・55・60・62・65歳になる年齢の方を対象として人間ドック・脳ドックにかかる費用の一部を助成しております。対象者には、3月末に郵送にてご案内しておりますので、希望する方は、お申込みください。

助成額は、人間ドック35,000円、脳ドック10,000円です。町が指定する検査項目を受診の上、自身が選択したオプションの検査料を合算した金額から35,000円（脳ドックの場合10,000円）を助成いたします。（残りは自己負担となります。）

また、人間ドック・脳ドックを申し込まれた方には、後日、歯周疾患検診もご案内いたします。こちらは、全額助成の事業となります。

総合健診助成対象検査

| 検査の種類 | 金額 | 助成額 | 自己負担額 | 対象者 |
|----------------|------------|--------|--------|---------------------|
| 基本的な検査 | 5,940円 | 4,940円 | 1,000円 | 自己負担額は、保険者により異なります。 |
| 心電図・眼底・貧血・尿検査他 | 3,530円 | 3,530円 | 0円 | |
| 大腸がん検診 | 1,861円 | 1,661円 | 200円 | 30歳以上 |
| 胃がん検診 | 4,155円 | 3,655円 | 500円 | 30歳以上 |
| ピロリ菌抗体価検査 | 1,620円 | 620円 | 1,000円 | 30～49歳 |
| 肝がん検診 | 3,240円 | 2,440円 | 800円 | 30歳以上 |
| 胸部レントゲン検診 | 1,172円 | 1,172円 | 0円 | 40歳以上 |
| 喀痰検診 | 2,880円 | 2,580円 | 300円 | 40歳以上 |
| 前立腺がん検診 | 1,620円 | 1,420円 | 200円 | 50歳以上男性 |
| 肝炎ウイルス検診 | 2,505円 | 2,505円 | 0円 | 40歳以上で未検査の方 |
| 乳がん検診 | 超音波 2,262円 | 1,462円 | 800円 | 30～40・42・44・46・48歳 |
| | マンモ 2,700円 | 1,900円 | | 41・43・45・47・49歳以上 |
| 骨粗しょう症検診 | 1,645円 | 1,465円 | 200円 | 30歳～74歳女性 |

検査結果が基準値の範囲であっても、基準値の上限に近づいてきている場合は注意が必要です。健康意識を高め適切な生活習慣を身に付けましょう。また、がん検診等の結果で「要再検査」あるいは「要精密検査」と判定された場合には、必ず医療機関を受診して診断を受けましょう。

不妊治療費助成事業

国内の医療機関において不妊症と診断され、治療している夫婦を対象に治療費の助成制度があります。

助成額については、自己負担額に1/2を乗じて得た額とします。ただし、その額が20万円を超える場合は、20万円となります。申請期限は、治療が終了した日から起算して2年以内に申請してください。その他詳しくは、町HPの各課>福祉保健課>不妊治療費助成制度について、を参照ください。

子ども任意予防接種の助成

中学生以下の方が次のワクチンを接種する場合は、助成を受けることができます。

ただし、ワクチンの種類を問わず年度内で合計2回までとなっております。

対象ワクチン: 季節性インフルエンザ・おたふくかぜ・ロタウイルス・B型肝炎ウイルス 1回につき2,000円まで助成。

申請方法は、町HPもしくは役場福祉保健課窓口にて申請書がありますので、必要事項をご記入いただき領収書等（料金とワクチンの種類が記載されている書類）を添付の上、申請してください。詳しくは、町HPの各課>福祉保健課>予防接種について>子ども任意予防接種の助成について、を参照ください。

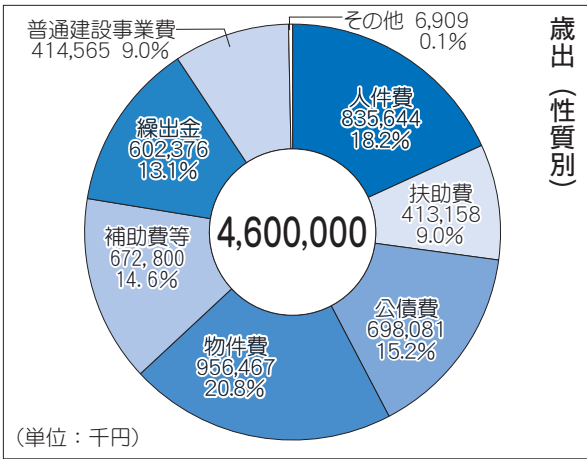
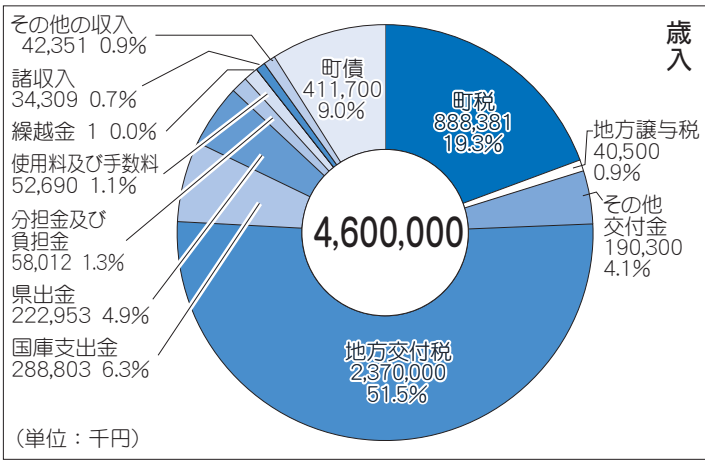
お問合せ 福祉保健課健康増進係 ☎64-4836（直通）

平成31年度 一般会計当初予算

46億円

平成31年度一般会計予算は46億円で、対前年度1億2,500万円（△2.6%）減となりました。

これは、町長選挙が4月に執行されるため、政策的経費を極力抑えた「骨格予算」として編成されているからです。医療・福祉といった経費や継続して進めている安心して暮らせるまちづ



新町長選出後に政策的経費が肉付けされ、6月議会に本予算として提案されることとなります。合わせて、毎年お知らせしております、予算詳細は6月の本予算議決後作成いたします。

くりの推進のため、地域防災・災害対策の強化や橋梁補修工事等に取り組みます。また、平成32年度を目標に統合を進めている富河・万沢小学校の学校適正配置事業に重点配分した予算となっています。

- 【主な事業】
- 1、学校適正配置事業…255,000千円（富河小学校舎修繕工事）
 - 2、土地改良施設維持管理適正化事業…25,752千円（農道水路改良工事）
 - 3、橋梁耐震補修事業…13,500千円（橋梁耐震補修設計委託）
 - 4、地域防災・災害対策事業…7,320千円（住宅耐震改修事業・防犯灯補助事業）

特別会計別 予算額一覧表 (単位：千円)

| 会計名 | 予算額 |
|------------------------|-----------|
| 簡易水道事業特別会計 | 268,850 |
| 指定居宅サービス特別会計 | 71,916 |
| 国民健康保険特別会計（事業勘定） | 958,000 |
| 国民健康保険特別会計（直営南部診療施設勘定） | 95,352 |
| 国民健康保険特別会計（直営万沢診療施設勘定） | 59,896 |
| 介護保険特別会計 | 1,104,006 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 244,423 |
| 睦合財産区特別会計 | 321 |
| 富沢財産区特別会計 | 919 |
| 大城平外二山恩賜林保護財産区特別会計 | 145 |
| 大日向外三山恩賜林保護財産区特別会計 | 163 |

特別会計は、特定の事業を行うための予算で、保険料や使用料、繰入金などの収入を主として、一般会計と区分して経理する会計です。町の財政状況というと、真っ先に注目されるのが「町債」（借金）です。

今年度の一般会計借入額（歳入）は411,700千円、返済額（歳出）は698,081千円（うち元金分は678,547千円）となっており、借入額が返済額を下回っているため、町債残高は減少する見込みです。

【実質公債費比率】これは、一般会計の町債ばかりでなく、特別会計や一部事務組合の公債費に対して負担しなければならぬ経費も加算して実質的な公債費を算出して指標化したものです。自治体の財政破たんを防ぐために平成19年度決算から公表を義務付けられました。南部町の平成29年度決算における比率は4.4%で、平成25年度決算時の8.5%から4.1ポイント減少しています。公債費比率が18%を超えると町債発行に県の許可を得なければならなく、25%以上だと借入を制限されます。山梨県内市町村平均は8.5%。

【将来負担比率】これは、町債残高やこれから負担していかねばならぬものから基金など補填できるものを差し引いて将来的に財政を圧迫する可能性の高低を示す指標です。南部町は数値・無で充満可能財源等が将来負担額を上回っています。山梨県内市町村平均は36.2%。

このようなことから、本町の財政状況は比較的健全との判断がなされているわけですが、地方交付税や町債への依存率が高いため行財政運営にとって厳しい状況が続くことが予想されます。